コープこうべ (宅配)向け



# 流通 BMS 導入テスト手順書 iTERAN/AE 用

【 第1.3版 】 2021年1月29日

富士通 Japan 株式会社

# 目次

はじめに コープこうべ (宅配)	流通 BMS 導入テスト手順の概要	<b>[</b>
1 事前準備		
2 導入テスト		
2-1 データ受信		
2-2 納品明細書出力		
2-3 テスト完了報告 ※必ず実施	<mark>返してください!</mark>	
3 本番運用開始前の準備 <mark>※必ず</mark>	<mark>実施してください!</mark>	
3-1 通信接続先の本番環境への変	②更	
3-2 テストデータの削除		
4 【参考】CSV/固定長ファイル出	☆力手順	

# はじめに コープこうべ(宅配) 流通 BMS 導入テスト手順の概要

#### 注意

テストは、iTERAN/AE の初期設定が行われていることが前提条件になります。 初期設定を行っていない場合は、「かんたんセットアップガイド」を参照して設定を行ってください。

テストでは  $\underline{6G}$  ポータルサイト からダウンロードできる 「流通 BMS オンラインテスト要綱-iTERAN 版-を利用します。テストを始める前にお手元にご用意ください。

#### 1. 事前準備

#### 1. 通信接続先確認

通信接続先がテスト環境になっていることを確認します。

## 2. 導入テスト

#### 2-1. データ受信

セットされているテストデータを受信します。

#### 2-2. 納品明細書出力

納品明細書を印刷し、印刷ずれ等がないことを確認します。

#### 2-3. テスト完了報告

テスト完了報告をメールします。

# 3. 本番運用開始前の準備 ※必ず実施してください。

#### 3-1. 通信接続先の本番環境への変更

通信接続先を本番環境に変更します。

3-2. テストデータの削除

テストデータを削除します。

以上でテスト手順は完了となります。

#### 注意

テストは、iTERAN/AEの初期設定が行われていることが前提条件になります。 初期設定を行っていない場合は、「かんたんセットアップガイド」を参照して設定を行ってください。

#### 1 事前準備

通信接続先がテスト環境になっていることを確認します。

① 「各種設定」ボタンをクリックします。



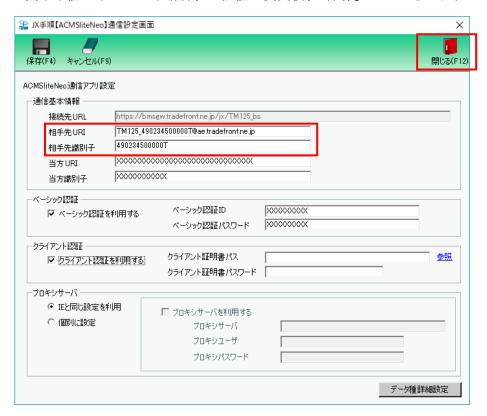
② 「通信設定」ボタンをクリックします。



③ 「詳細設定」をクリックします。



- ④ 「相手先 URI」が「TM125\_490234500000T@ae.tradefront.ne.jp」、「相手先識別子」が「490234500000T」となっていることを確認します。
  - ※末尾が大文字の「T」となります。
  - ※異なる値になっている場合、上記値に変更後、「保存」ボタンをクリックします。



⑤ 確認が終わったら画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし「JX 手順通信設定画面」を閉じます。

⑥ 「各種設定画面」「各種設定画面」も画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし閉じます。





以上で"1.事前準備"は完了になります。 引き続き"2.導入テスト"を行ってください。

#### 2 導入テスト

テストデータを使って業務の流れの確認を行います。当手順に従いテストを実施してください。

## 2-1 データ受信

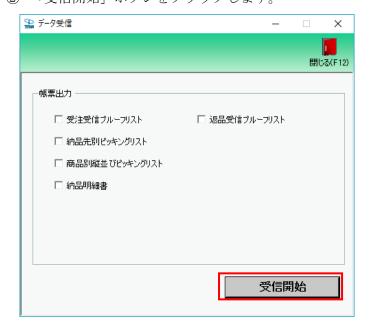
セットされているテストデータを全て受信します。

※iTERAN/AEではセンタにセットされている全データ種のデータを一括で受信します。 ※データ種別に受信することはできません。

① 「データ受信」ボタンをクリックします。



② 「受信開始」ボタンをクリックします。



③ 「はい」ボタンをクリックします。



④ 受信結果が全て「正常」となっていることを確認します。

「正常」となっている場合は⑤に進んでください。

それ以外の表示がされた場合は以下の【重要1】【重要2】を確認してください。

※受信ファイル数、件数は以下画面と異なる場合があります。

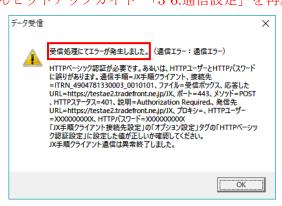


<mark>【重要1】</mark>★以下画面が表示される場合、導入テストサポート担当までご連絡願います。

※導入テストサポート担当の連絡先は「かんたんセットアップガイド」の最終ページを 参照してください。



【重要2】★「受信処理にてエラーが発生しました」(以降の文言はエラー内容によって変わります) という画面が表示される場合、通信設定が間違っている可能性があります。 "かんたんセットアップガイド"「3-6.通信設定」を再度見直してください。



⑤ 「閉じる」ボタンをクリックします。



以上で "2-1.データ受信" は完了になります。 引き続き "2-2.納品明細書出力" を行ってください。

## 2-2 納品明細書出力

【事前準備】iTERAN の TOP 画面以外が開かれている場合は、 画面右上の「閉じる」ボタンをクリックしiTERAN の TOP 画面まで戻ってください。

① 「受注」ボタンをクリックします。



② 「納品リスト出力」ボタンをクリックします。



③ 以下のように設定後、「プレビュー」ボタンをクリックします。 ※事前にプリンタの電源が入っていること、A4 用紙がセットされていることをご確認ください。

対象:「両方」を選択



④ プレビュー画面が表示されたら「印刷」ボタンをクリックします。 納品明細書(A4縦)がプリンタより出力されたことの確認後、「閉じる」ボタンをクリックします。 【確認】出力された納品明細書に印字ずれ等がないことを確認してください。

印字ずれ等がある場合は、プリンタ等の調整後、同じ手順で再度納品明細書を出力してください。

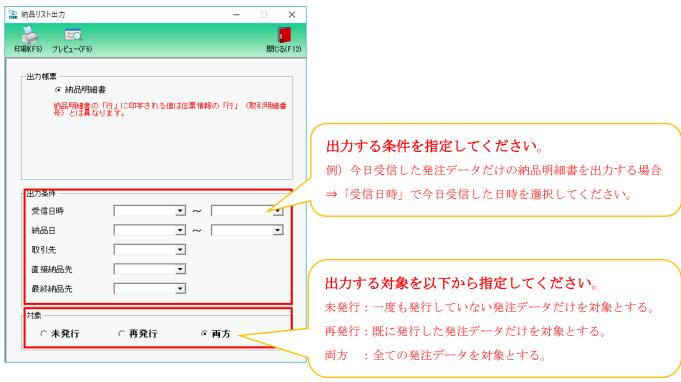


⑤ 「閉じる」ボタンをクリックします。



以上で "2-2.納品明細書出力" は完了になります。 引き続き "2-3.テスト完了報告" を行ってください。

#### 【重要】実際の運用時に納品明細書を出力する場合は以下のように出力条件をご指定ください。



# 2-3 テスト完了報告 ※必ず実施してください!

① 印刷された納品明細書に印字ずれ等がないことの確認後、テスト完了報告をメールで行います。

メール宛先: fip-coopkobe-bms@dl.jp.fujitsu.com

メール件名:コープこうべ宅配iTERANテスト完了報告

メール文面:

.....

○月○○日 ○○株式会社 担当者氏名 取引先コード:○○○○○

発注/返品データ共に正常に受信でき、

納品明細書が出力できました。

.....

※上記文面でなくても問題ありませんが、貴社で iTERAN のテストが完了したことが分かる文面としてください。

以上で"2-3.テスト完了報告"は完了になります。

# 3 本番運用開始前の準備 ※必ず実施してください!

本番運用開始前に通信接続先を本番環境に設定します。

## 3-1 通信接続先の本番環境への変更

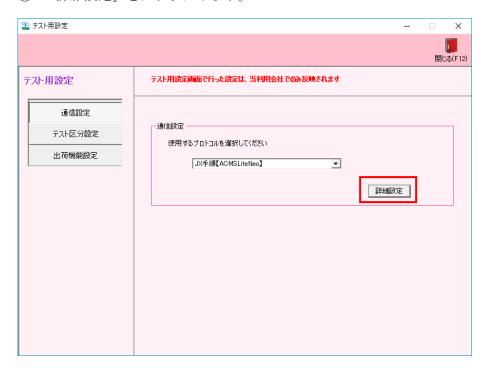
① 「各種設定」ボタンをクリックします。



② 「通信設定」ボタンをクリックします。



③ 「詳細設定」をクリックします。



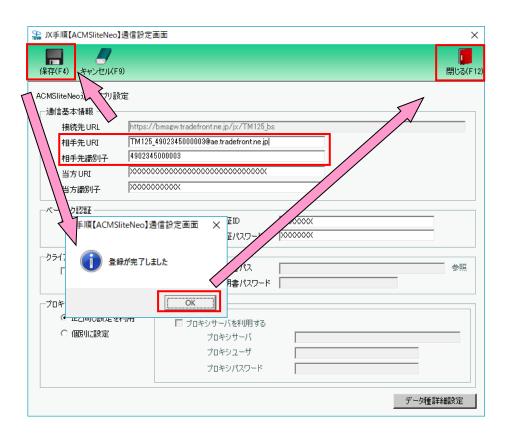
④ 「相手先 URI」を「TM125\_4902345000003@ae.tradefront.ne.jp」、「相手先識別子」を「4902345000003」に変更後、「保存」ボタンを押下します。保存完了後、「閉じる」ボタンを押下します。

#### 相手先 URL:

「TM125\_490234500000**T**@ae.tradefront.ne.jp」 $\rightarrow$ 「TM125\_490234500000**3**@ae.tradefront.ne.jp」相手先識別子:

 $\lceil 490234500000 \textcolor{red}{\mathbf{T}} \rfloor \rightarrow \lceil 490234500000 \textcolor{red}{\mathbf{3}} \rfloor$ 

**※**末尾の「**T**」を数字の「**3**」に変更します。



⑤ 「各種設定画面」「各種設定画面」も画面右上の「閉じる」ボタンをクリックし閉じます。



以上で、「3-2.通信接続先の本番環境への変更」は完了になります。 引き続き「3-3.テストデータの削除」を行ってください。

#### 3-2 テストデータの削除

【重要】本番運用開始後、iTERAN/AE から CSV/固定長形式のファイルを出力する必要がある場合は、「4 【参考】CSV/固定長ファイル出力手順」をテストデータ削除前に確認してください。 ※テストデータを削除してしまうと、ファイル出力の確認ができません。

- ※本番運用開始後、ファイル出力機能をご利用されない場合は、このままテストデータ削除を行ってください。
- ① 「データ整理設定」ボタンをクリックします。



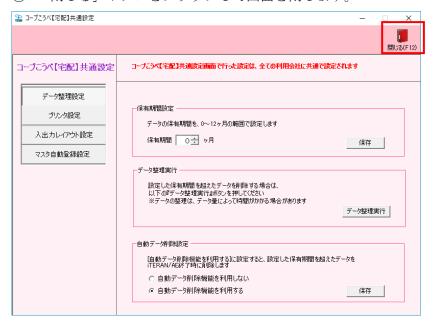
② 「保有期間」を「0」に変更後、「データ整理実行」ボタンをクリックします。 **※「保存」ボタンはクリックしないでください。** 



③ 「はい」をクリックします。



④ 「閉じる」ボタンをクリックして画面を閉じます。



⑤ 念のため「保有期間」が「0ヵ月」以外になっていることを確認します。「データ整理設定」ボタン をクリックします。

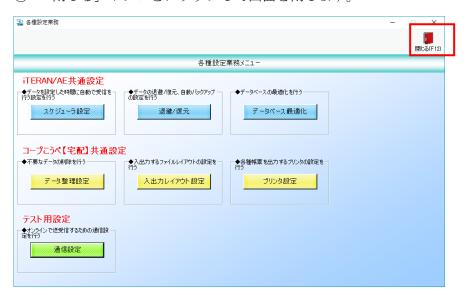
【注意】「保有期間」が「0ヵ月」になっていると全データが削除対象となってしまうため、必ず確認してください。



⑥ もし「0ヵ月」になっていた場合は「12ヵ月(推奨)」に変更後、「保存」ボタンをクリックしてください。確認後、「閉じる」ボタンをクリックして画面を閉じます。



⑦ 「閉じる」ボタンをクリックして画面を閉じます。



以上で、「3-2.テストデータの削除」は完了になります。

以上で全ての手順は完了となります。

右上の「閉じる」ボタンをクリックしてiTERAN/AEを終了してください。

## 4 【参考】CSV/固定長ファイル出力手順

当手順は受信した発注データを CSV/固定長形式でファイル出力する手順になります。ファイル出力する必要がない場合は実施して頂く必要はありません。

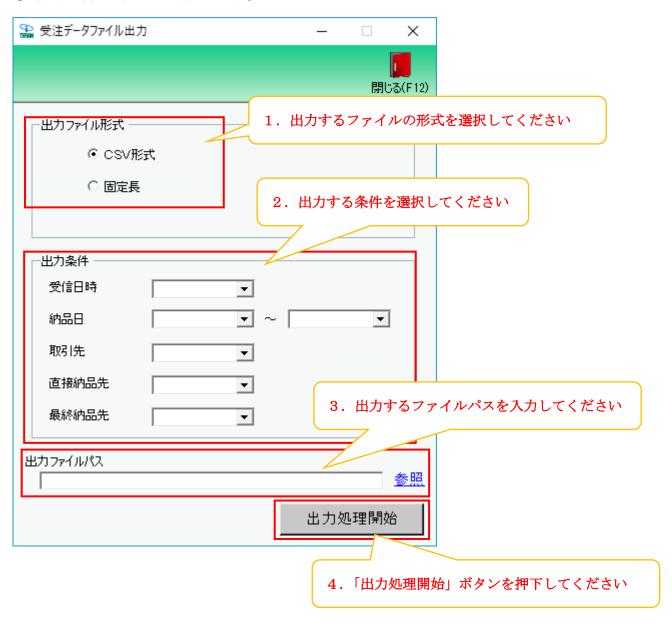
① 「受注」ボタンをクリックします。



② 「受注ファイル出力」ボタンをクリックします。



③ 以下手順でファイルを出力します。



以上になります。ファイル出力完了後は「閉じる」ボタンで画面を閉じてください。

## ご注意

- ・ 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- ・ 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- Microsoft、Windows7、Windows8.1、Windows10、.NET Framework は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

#### iTERAN/AE

Copyright© 富士通 Japan 株式会社 2021